

2025年8月20日

各位

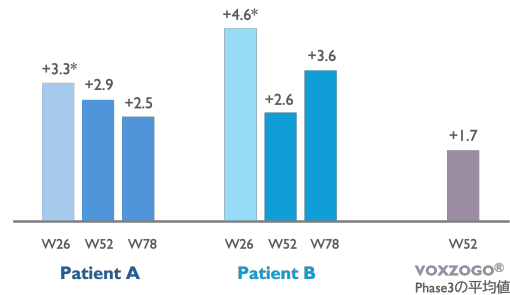
会社名株式会社 リボミック
代表者名代表取締役社長 中村 義一
(コード番号: 4591 東証グロース)
問合せ先財務経理部長 今井 利哉
<https://www.ribomic.com/contact.php>

軟骨無形成症治療薬(umedaptanib pegol)の長期投与試験における 奏効(成長速度増加)持続性に関するお知らせ

当社は、2024 年 11 月に umedaptanib pegol(抗 FGF2 アプタマー)による、軟骨無形成症患者(Achondroplasia, ACH)の前期第Ⅱ相臨床試験において、低用量(0.3 mg/kg)の皮下投与(1回/週)群(Cohort 1)で、2名の小児患者の身長伸展速度が顕著に増加することをお知らせしました。その後、同条件で 1 年間投与を継続した結果(長期投与試験)、umedaptanib pegol の成長促進効果が持続することが明らかになりました。

図は奏効した2名の小児患者の、投与開始後、半年(W26)、1 年(W52)、1 年半(W78)における、被験薬投与前(観察試験)と比較した身長伸展速度の推移を示したものです。● 年間成長速度 (cm/年) *エンドポイント

が、薬効の持続性が確認されました。2名の平均年間成長速度は、現在 ACH 治療薬として承認されているボックスゾゴ®(ボソリチド、BioMarin 社製)の身長平均伸展速度(+1.7cm/年)を上回るものでした。



このままのペースで、6 年間、毎年 3cm ずつ身長が伸展した場合には、ACH 成人男性では、平均身長の130cm から 148cm に、成人女性の場合には124cm から142cm になることが予想され、生活の質(QOL)の向上に大きく寄与するものと期待されます。

なお、本件による2026年3月期業績への影響はございません。

以上